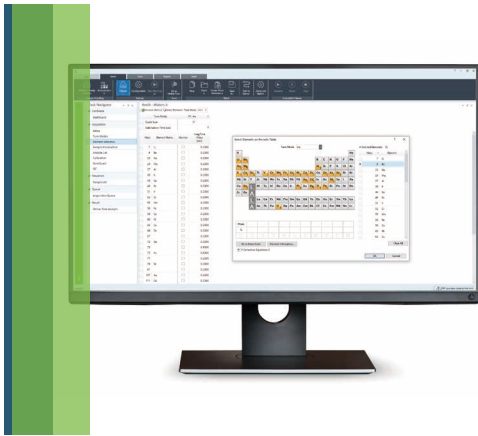




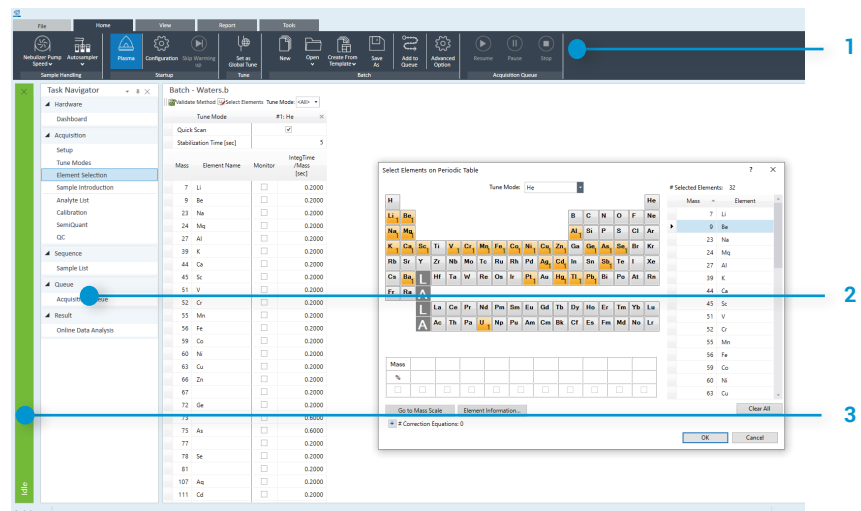
ICP-MS MassHunter ソフトウェア

バージョン 5.1

メジャーアップデートにより機能を大幅に変更

Agilent ICP-MS MassHunter ソフトウェアバージョン 5.1 ではユーザーインターフェイスが再設計されており、オペレータートレーニングの負担を軽減し、ルーチンおよび高度な ICP-MS 操作を簡素化できます。また、ICP-MS の一般的な遅延要因に対応する複数のスマート機能も含まれています。

ユーザーインターフェイスの再設計



再設計されたユーザーインターフェイス機能：

1. リボンバーから、あらゆる機能に簡単にアクセス。
2. タスクナビゲータを一般的なワークフローにマッピング。
3. 色分けされたステータスバーで、機器のステータスを一目で把握。

新機能

バージョン 5.1 には、次の重要な新機能が含まれています。

- アーリーメンテナンスフィードバック機能は、機器のステータスをモニタリングし、メンテナンスが必要な時期を通知する機能です。この通知は、操作時間や測定サンプル数などの複数の指標に基づいて実行されます。アラートは信号機のように色分けされており、ポンプチューブ交換やコンクリーンなどの作業を実施すべきスケジュールを把握できます。またアラートを使用することで、これらの作業を必要以上に実行することもなくなります。
- プレランとポストランの性能確認によって、結果の信頼性を確保し、予定外のダウンタイムを防ぐことができます。1 日の終了時のポストラン確認によって潜在的な問題を特定し、翌日の作業に影響が出る前に対応できます。
- 条件付き書式機能（アウトライヤ設定）によって、所定の範囲外、または試験要件を満たさない結果を検出できます。カラーコードによって、データ確認時に問題のある結果を簡単に見つけることができます。
- ヘルプ & ラーニングセンターは情報量が豊富であり、一般的な設置、メンテナンス、トラブルシューティングの作業をビデオガイドで参照できます。分析担当者はこれらのガイドによって、機器を安定的に正常稼働させるための知識を得ることができます。
- IntelliQuant 機能によって全質量スペクトルを迅速に取り込み、各サンプルの組成プロファイルを作成できます。こうしてサンプル中の主成分の異常な濃度、予想外の成分、固形分濃度を特定できます。

アップグレードされた既存機能との組み合わせ：

- 開発済みのメソッドやガイダンス付きメソッド開発によってメソッド開発の期間を短縮し、分析困難なサンプルのメソッドも完全に設定できます。
- 二価イオン干渉補正によって希土類元素からの予想外の干渉が補正され、データ品質が向上します。
- あらゆるアプリケーションにおける機能豊富でシンプルなデータ分析：定量、クロマトグラフィー、FFF、単一粒子/セル、同位体および固体（LA など）の分析
- 柔軟なデータハンドリングとレポート作成により、レポート作成が容易です。データをさまざまな形式でエクスポートでき、LIMS との統合も可能です。
- テクニカルコントロールが組み込まれているためデータの完全性を確保でき、コントロールに簡単にアクセスできます。また US FDA 21 CFR Part 11、EU Annex 11、およびその他の国の同等の規制への準拠が容易です。

互換性

Agilent MassHunter バージョン 5.1 は、Agilent 7700、7800、7850、および 7900 ICP-MS、8800 および 8900 ICP-QQQ と互換性があります。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

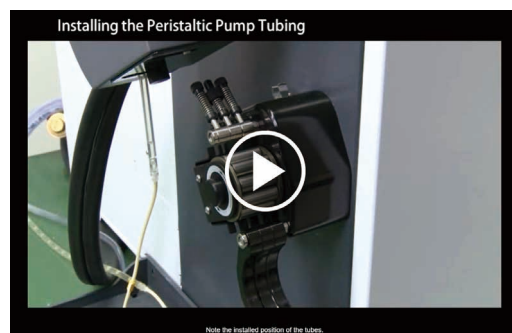
アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2020

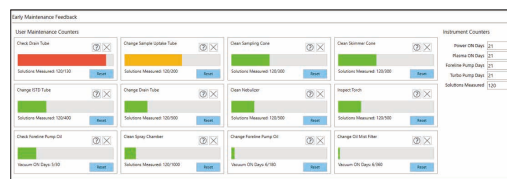
Printed in Japan, November 9, 2020

5994-2833JAJP

DE44143.8140162037



オンラインビデオで、一般的な設定およびメンテナンス作業の手順を段階的に解説しています。



アーリーメンテナンスフィードバック機能では、センサやカウンタにより、操作時間や測定サンプル数などに基づいてメンテナンスが必要な時期を特定できます。アラートは信号機のように色分けされているため、メンテナンス作業が必要な時期がわかります。